

硬化しない充填材

クレーシヨック

特 徴

クレーシヨックは、クレーサンドTAC- β (β II) 溶液と特殊水ガラスTAC-3Gを比例混合させることで生成される、300～500dPa・s程度の高粘性な可塑状充填材です。

クレーシヨックには以下のような特徴があります。

- 充填材は流動性があり、加圧注入することで余掘り部地盤に対する充密性がよい。
- 粘性が高く、間隙の大きな地盤においても十分な目詰め効果があり、余掘り部の安定性が高い。
- 余掘り部に充填させることで、裏込め注入材のシールド機への回り込みが発生しない。
- 地山に比べると粘着力、せん断抵抗力が小さく、シールド機外周部の摩擦抵抗低減効果がある。

配合例 1.05m³当たり

TAC- β 使用配合

A液 (1 m ³)		B液
クレーサンド	水	特殊水ガラス
TAC- β		TAC-3G
520kg (495kg)	800L (762L)	50L (48L)

TAC- β II使用配合

A液 (1 m ³)		B液
クレーサンド	水	特殊水ガラス
TAC- β II		TAC-3G
384kg (366kg)	853L (812L)	50L (48L)

※ () 内はクレーシヨック1.0m³当たり配合



● A液、B液混合攪拌



● クレーシヨック生成



● 分銅1kg載荷状況

クレーショックの粘性 (ビスコテスター使用 清水の粘性: 1cp=0.01dPa・s)

クレーショック粘性測定例 (TAC-β使用)

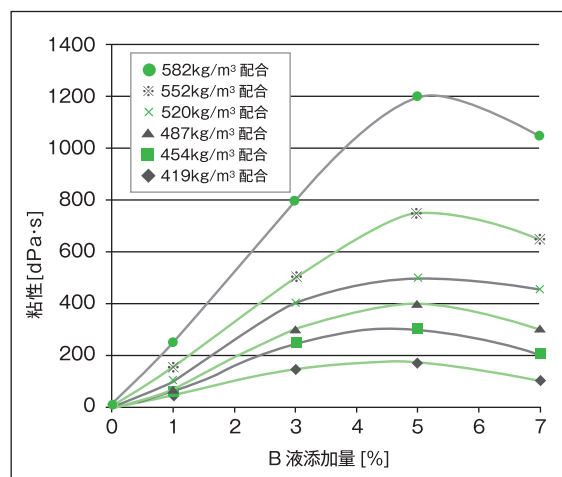
粘性単位 [dPa・s]

A液 (kg/m ³) 配合 () 内は1バッチ		B液 (TAC-3G) 添加量				
TAC-β	水	0%	1%	3%	5%	7%
420kg (50kg)	839L (100L)	0.4	45	150	170	100
454kg (55kg)	826L (100L)	0.6	55	250	300	200
488kg (60kg)	813L (100L)	0.8	70	300	400	300
520kg (65kg)	800L (100L)	1	100	400	500	400
552kg (70kg)	788L (100L)	1.5	150	500	750	650
582kg (75kg)	777L (100L)	10	250	800	1,200	1,050

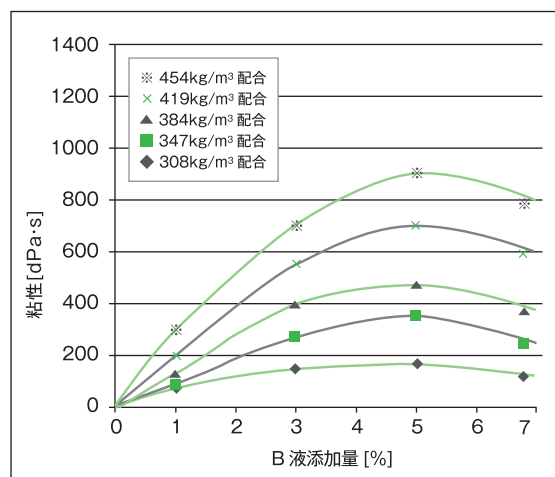
クレーショック粘性測定例 (TAC-βⅡ使用)

粘性単位 [dPa・s]

A液 (kg/m ³) 配合 () 内は1バッチ		B液 (TAC-3G) 添加量				
TAC-βⅡ	水	0%	1%	3%	5%	7%
309kg (35kg)	882L (100L)	3	80	150	170	120
347kg (40kg)	867L (100L)	5	90	270	350	250
384kg (45kg)	853L (100L)	8	130	400	470	380
420kg (50kg)	839L (100L)	15	200	550	700	600
454kg (55kg)	826L (100L)	30	300	700	900	850



TAC-β 使用



TAC-βⅡ 使用

[粘性の参考値] ●マヨネーズ:80dPa・s ●チューブグリス:300dPa・s



〒709-0223 岡山県備前市吉永町南方1073番地
 TEL 0869-84-2069 / FAX 0869-84-3288
 info@tac-co.com http://www.tac-co.com